

## グラノスワックスの対応状況

リファイン浦和のテストでは、自然素材やムクフローリングに、グラノスのワックスは適合しています。

☆フローリングは色々ありますが、最初の汚れ落としとしての「クリーナー」としての、ご使用は10～20倍程度に薄めての使用がよろしいかと思えます。

☆ 初めてのお使いは薄めての使用をお勧めします。

☆ 仕上げとしては5倍程度に薄めた場合が綺麗にワックスが仕上がるものがリファイン浦和のお勧めですが、濃さは、お好みですので徐々に慣れてきてから徐々に濃くしていくとよろしいかと思えます。原液でのワックスがけはお勧めしていません。(今までフローリングをかなり試しましたが、国産のフローリングでグラノスを原液で塗ったものは、ネバネバする傾向がありますので、リファイン浦和ではお勧めをしておりません。)

◎バケツに適量入れ、数倍に薄めてから通常に雑巾がけのようにお使いいたり、又はスプレーに適量入れ、数倍に薄めてから霧吹き of 要領でお使いいただきふき取るなどご使用方法も色々応用が利くと思えます。

### ★ご注意

よくある国産フローリングの既成品塗装済み品タイプの場合、グラノスを塗る前のフローリングに国産の樹脂ワックスを使用されていた時は、グラノスを原液や1～2倍で濃く使用した場合に、床がロウを塗ったように白く濁る場合があります。白くにごった場合は、上記の「クリーナー」として10～20倍程度に薄めて落してからの仕上げとなります。その場合の仕上げはやはり5～10倍程度に薄めたものがお勧めです。

自然素材のワックスですので、国産材の化学素材のワックスが先に塗ってあると、どうしても自然素材が負けてしまいます。場合によって、先に塗ってある化学素材のワックスを落とそうと、グラノスを濃く塗って上記の床が白く濁る現象(先に塗ってあるワックスと反応)が確認されています。

最初は、5倍～10倍程度に薄めたものからお使いいただき、慣れてきたら少し濃い目でも宜しいかと思えます。原液でのご使用は避けたほうがよろしいと思えます。

又、薄めて使用の場合、既存のワックスが濃く塗ってあるとはじかれて、のりが悪く、十分にのらない場合もあります。少しずつ回数をかけて自然ワックスにフローリングをなじませるのが宜しいと思えます。



### リファイン浦和

〒336-0931 さいたま市緑区原山1-30-10

TEL 048-883-3388

FAX 048-883-3377